

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成23年>>

<週報> 第4週 (平成23年 1月24日 ~ 1月30日)

発行日: 平成23年2月2日

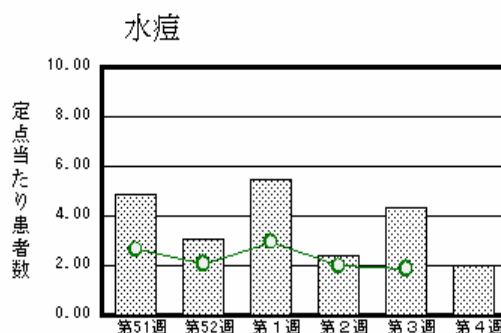
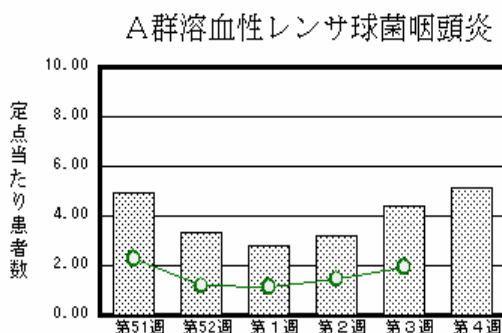
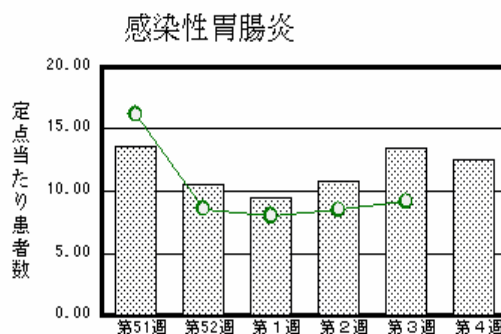
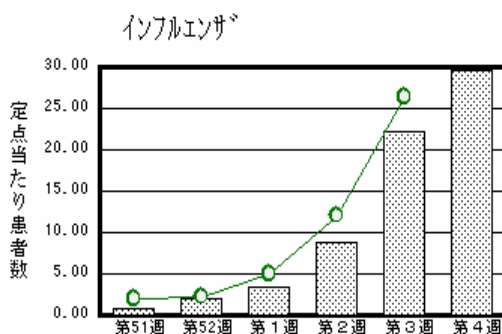
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ949名(29.66名) 感染性胃腸炎276名(12.55名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎113名(5.14名) 水痘44名(2.00名) 流行性角結膜炎4名(1.33名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(949名) 感染性胃腸炎(276名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(113名) 水痘(44名) 伝染性紅斑(16名)
- 【インフルエンザ】 報告数は949名です。定点当たり報告数は増加しました(22.19名 29.66名)。地域別にみると、丹南地区42.00名、奥越地区32.00名、福井地区27.55名、二州地区25.75名、坂井地区23.00名、若狭地区14.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】 報告数は276名です。定点当たり報告数は減少しました(13.50名 12.55名)。地域別にみると、二州地区18.33名、丹南地区15.80名、福井地区14.14名、奥越地区6.50名、坂井地区6.00名、若狭地区6.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】 報告数は113名です。定点当たり報告数は増加しました(4.41名 5.14名)。地域別にみると、奥越地区10.50名、丹南地区7.00名、福井地区4.43名、坂井地区4.00名、二州地区4.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【水痘】 報告数は44名です。定点当たり報告数は減少しました(4.36名 2.00名)。地域別にみると、二州地区7.00名、奥越地区4.50名、若狭地区1.50名、福井地区1.29名、丹南地区0.40名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2011年第2週号(1月10日~1月16日)要点

発生動向総覧	<第2週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してや多い/その他最新動向<12月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第2週の定点当たり報告数は12.09となり、第42週以降13週連続で増加が続いている
病原体情報	インフルエンザウイルス2010/11 シーズン
速報	小学校集団発生から分離されたB型インフルエンザウイルス(山形系統) - 三重県
海外感染症情報	インフルエンザ/ウガンダにおける黄熱/鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
(なお、結核は第3週に1名の報告がありました。)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
(なお、第3週にレジオネラ症1名の報告がありました。)
- 5類感染症全数把握対象:劇症型溶血性レンサ球菌感染症1名、
後天性免疫不全症候群1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成23年 第4週 平成23年1月24日(月)～平成23年1月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(3週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	303 27.55	69 23.00	103 25.75	42 14.00	96 32.00	336 42.00	949 29.66	710 22.19	130515 26.41
小児科 (22)	RSウイルス感 染症			1 0.33				1 0.05	2 0.09	2414 0.77
	咽頭結膜熱	4 0.57	1 0.33	2 0.67			1 0.20	8 0.36	15 0.68	1101 0.35
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	31 4.43	12 4.00	12 4.00	2 1.00	21 10.50	35 7.00	113 5.14	97 4.41	6133 1.95
	感染性胃腸炎	99 14.14	18 6.00	55 18.33	12 6.00	13 6.50	79 15.80	276 12.55	297 13.50	28866 9.16
	水痘	9 1.29		21 7.00	3 1.50	9 4.50	2 0.40	44 2.00	96 4.36	5901 1.87
	手足口病	2 0.29	5 1.67				4 0.80	11 0.50	5 0.23	365 0.12
	伝染性紅斑	9 1.29	3 1.00	1 0.33		2 1.00	1 0.20	16 0.73	13 0.59	2232 0.71
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33			5 2.50	2 0.40	10 0.45	23 1.05	1667 0.53
	百日咳								1 0.05	82 0.03
	ヘルパンギーナ								1 0.05	63 0.02
	流行性耳下腺 炎			2 0.67	2 1.00			4 0.18	5 0.23	2450 0.78
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				6 0.01
	流行性角結膜 炎	2 1.00					2 2.00	4 1.33		373 0.55
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎		*							4 0.01
	マイコプラズマ肺 炎								1 0.17	210 0.45
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									8 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成23年第4週 平成23年1月24日(月)～平成23年1月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	3	～5ヶ月				3	2							～5ヶ月							
～11ヶ月	14	～11ヶ月				17	5			7				～11ヶ月							
1歳	46	1歳	1	3	2	31	8	2	1	3			1	1歳							
2歳	42	2歳		2	10	43	9	3						2歳							
3歳	56	3歳		1	13	20	8	3	6					3歳							
4歳	65	4歳			17	30	8	2	2					4歳							
5歳	57	5歳			17	23	3		1				1	5歳							
6歳	57	6歳			14	24		1	2				2	6歳							
7歳	56	7歳		1	9	13			3					7歳							
8歳	43	8歳		1	13	15	1							8歳							
9歳	28	9歳			8	12								9歳							
10～14歳	181	10～14歳			9	26			1					10～14歳							
15～19歳	48	15～19歳			1	7								15～19歳							
20～29歳	79	20歳以上				12								20～29歳		2					
30～39歳	86													30～39歳		1					
40～49歳	46													40～49歳							
50～59歳	23													50～59歳		1					
60～69歳	12													60～69歳							
70～79歳	3													70歳以上							
80歳以上	4																				
合計	949	合計	1	8	113	276	44	11	16	10			4	合計		4					
前期計	710	前期計	2	15	97	297	96	5	13	23	1	1	5	前期計							1
当期間/前期	1.34	当期間/前期	0.5	0.53	1.16	0.93	0.46	2.2	1.23	0.43			0.8	当期間/前期	***	***	***	***		***	***
増減数	239	増減数	-1	-7	16	-21	-52	6	3	-13	-1	-1	-1	増減数		4					-1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき